

受付番号： 2017-1-681

課題名：肺機能を考慮した放射線治療の有効性の解明

1. 研究の対象

2011年9月～2016年7月に当院で胸部への放射線治療を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

肺癌への放射線治療の新たな照射法として肺機能を考慮した放射線治療が研究・臨床利用され始めている。この治療法は、従来の放射線治療法では、肺機能は一律であると想定し、単純に全肺への照射線量を低減するように治療計画を作成している。しかし、近年の報告から、肺機能を考慮することで肺臓炎などの副作用を低減できることが分かってきた。そこで今回は、これまでに通常の放射線治療で治療した症例を用いて、肺機能を考慮した治療計画を作成し、その線量分布の違いを明らかにすることで肺機能を考慮した放射線治療の線量分布から見た有効性を検討する。今回使用するデータは、すべて一連の放射線治療プロセスで使用されるデータであり追加の検査はない。解析の一部は、南東北がん陽子線治療センターで行う。

放射線治療を施行した胸部領域の症例20名を用いる。それぞれの治療部位に対して治療で使用された放射線治療計画と新たに肺機能を考慮した治療法を用いて治療計画を作成する。その線量分布の違いをDVHを用いて解析する。

今回使用するデータは、すべて一連の放射線治療プロセスで使用されるデータであり追加の検査はない。研究期間は、2016年9月～2021年7月である。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：放射線治療計画用CT画像，放射線治療線量分布等

4. 外部への試料・情報の提供

南東北がん陽子線治療センターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

本学単独研究

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先：

東北大学病院放射線治療科 助教 角谷 倫之（研究責任者）

〒981-5874 宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1

TEL:022-717-7312 FAX：022-171-7316

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合